

科目名		授業形態	担当教員名	
形成外科学		講義	青木大地・青山尚椰・政岡浩輔・後村大祐 栢水流健二・丸口勇人・上田美怜	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
15 時間 （ 1 単位）		8 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
形成外科と言語聴覚療法との接点は、唇裂・口蓋裂児の治療や、頭頸部腫瘍切除後の構音および音声の再建治療のときにみられる。このような言語聴覚療法が必要な形成外科疾患はもちろんのこと、その他の疾患、病態についても実際の症例を示しながら、わかりやすく解説する。				
授業の到達目標				
形成外科疾患、病態および治療法について理解する。それらと言語聴覚療法とを関連付けられるようになる。				
授業計画				
回	内容			
1	形成外科総論		（青木）	
2	外傷形成外科		（青山）	
3	先天異常Ⅰ：唇顎口蓋裂、体幹・四肢		（政岡）	
4	再建外科		（後村）	
5	創傷外科		（栢水流）	
6	先天異常Ⅱ：皮膚色素異常、血管性病変（血管腫・血管奇形）		（丸口）	
7	唇裂・口蓋裂		（上田）	
8	国家試験対策		（栢水流）	
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%			
レポート				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
標準形成外科学 第7版		平林慎一	医学書院	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
自由記載				
備考				